

## 平成28年第1回定例会(平成28年3月7日)

総務企画消防委員会委員長 (加藤 信康 委員長)

去る三月二日の本会議において、総務企画消防委員会に付託を受けました、『議第一号 平成二十七年度別府市一般会計補正予算(第五号)』関係部分、ほか十七件について、三月三日に委員会を開会し、慎重に審査をいたしましたので、この経過と結果についてご報告いたします。

初めに、補正予算議案についてであります。

一般会計の主な補正として、歳入では、「湯のまち別府ふるさと応援寄附金」の申込者数の増加や、土地の売払い、競輪事業会計からの繰り入れにより追加額を計上、歳出においては、マイナンバー制度の実施に伴い、情報システムのセキュリティ対策として7項目の強化を行うための委託料、C型肝炎の新薬が保険適用された影響による、国民健康保険事業特別会計の医療費急増に対し、早期の財政支援として、法定外の繰り出し、また、各種基金への積み立てを追加計上するものであるとの説明がなされました。

委員より、寄附金申込者数の増加は評価するが、他の自治体と比較すると十分とは言えず、更なる増収に向けた取り組みが必要であるとの意見がなされました。これに対し当局より、新たに別府らしい商品を追加するなど、引き続き取り組みの拡充に努めたいとの答弁がなされました。

また、情報システムのセキュリティ強化について、より安心感が得られるよう、周知に当たっては、図式等の活用により、わかりやすく説明するよう要望がなされた次第であります。

その他、各特別会計を含め、給料及び勤勉手当の改定等、また、決算見込みによる係数整理等により補正予算を計上した旨の詳細な説明が各課よりなされ、これを妥当と認め、採決の結果、『議第一号』から『議第七号』までの、

『平成二十七年度別府市一般会計補正予算(第五号)関係部分』、及び、  
『国民健康保険事業特別会計補正予算(第四号)』、  
『競輪事業特別会計補正予算(第三号)関係部分』、  
『公共下水道事業特別会計補正予算(第二号)関係部分』、  
『地方卸売市場事業特別会計補正予算(第一号)関係部分』、  
『介護保険事業特別会計補正予算(第四号)関係部分』、並びに、  
『後期高齢者医療特別会計補正予算(第二号)』、

以上七件については、いずれも全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

続きまして、条例の制定及び改正の議案についてであります。

『議第二十五号 別府市職員の給与に関する条例及び別府市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について』であります。国家公務員及び大分県職員の給与改定等を考慮した給料表の改正や勤勉手当の支給率引き上げを行う、また、給料表の一部において、同等の職責を担う国家公務員の格付けを超えた格付けを行っていることに対し、職務給の原則に反する給料表の制度運用、いわゆる「わたり」であると国及び県より指摘されており、これを是正するため、国の基準に準拠した見直しを行うことで「わたり」を解消、その上で、条例化が義務付けられた「級別基準職務表」を規定するとの当局説明があり、これを了とした次第であります。その他、

『議第十八号 別府市行政不服審査会条例の制定について』、

『議第十九号 別府市個人情報保護条例及び別府市情報公開条例の一部改正について』、

『議第二十号 別府市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について』、

『議第二十一号 別府市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について』、

『議第二十二号 別府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について』、

『議第二十三号 別府市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について』、及び、

『議第二十四号 特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例等の一部改正について』、並びに、

『議第三十九号 別府市火災予防条例の一部改正について』

においても、当局の説明を適切妥当と認め、条例議案九件については、それぞれ採決の結果、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、その他の議案であります。『議第四十号 連携協約の協議については、当局より、連携中枢都市圏構想推進要綱に基づく大分都市広域圏を形成するため、大分市との協議により、連携協約を締結し、人口減少等による、各市町が単独で解決できない課題等の解決を図るものであるとの説明があり、採決におきましては、一部委員より、不安要素があるため、反対である旨の意思表示がなされましたが、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、『議第四十三号 市長専決処分について』も、当局説明を了とし、採決の結果、全員異議なく原案のとおり承認すべきものと決定した次第であります。

以上で、当委員会に付託を受けました議案に対する審査の概要と結果の報告を終わります。

何とぞ、議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。